

お客様各位

山九株式会社

国際複合輸送部

マーケティング・管理 G

中国・大連港石油パイプライン爆発事故 による港閉鎖について(その3)

毎々格別なるお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

7月16日(金)に発生しました大連港石油パイプラインの事故に関し、以下の通り最新情報を連絡申し上げます。

7月19日(月) 流出した油の影響が少ないバースでは同日夜に一旦港閉鎖が解除され、一部本船が接岸、荷役再開した模様。

7月20日(火) 午前中は悪天候(強風)により着岸・荷役が中断。
同日午後から天候も回復し、接岸・荷役が再開。

7月20日(火)の午後から大連港でのオペレーションが再開となっております。
但し、バース混み、海面の汚染(荷役で着岸した本船に油汚れが付着、航行に支障がでる)等の影響もあり、徐々に荷役再開となっております。

本船動静については数日~5日前後の遅れとなっている模様ですが、大連港寄航を中止した本船については、別の本船や次航海で取り扱う等の措置が想定され、大幅な遅延も予想されます故、特定貨物スケジュールについては弊社各担当まで、ご確認頂きますようお願い申し上げます。

以上